

令和 4 年度 第 1 回 地域自立支援協議部会 ワーキング会議の開催について

1 ワーキング会議の概要

(1) 開催日時

令和 4 年 6 月 28 日（火） 午後 6 時～午後 7 時 30 分

(2) 会議メンバー

潮谷部会長、岡委員、鳥屋委員、藤井委員、藤野委員、古田委員、與那嶺委員

(3) 審議事項

相談支援体制の充実に向けた取組について

- ・ 指定特定相談支援事業所数の増減状況について
- ・ 計画相談支援の実施状況及び体制について
- ・ アンケートの実施について
- ・ 地域自立支援協議会等における指定相談支援事業所の支援体制について

2 ワーキング会議での審議内容

(1) 指定特定相談支援事業所数の増減状況について

審議内容の要点

- 新規参入事業所がある程度あるものの、廃止事業所が一定割合であることを踏まえ、指定特定相談支援事業所を廃止した法人にアンケートを実施して、事業継続のための要因を検討する必要性

⇒ 7 月に廃止事業所向けアンケート調査を実施

【対象】 直近 3 年に指定特定相談支援事業所を廃止した法人

(2) 計画相談支援の実施状況及び体制について

審議内容の要点

- 現在の計画相談支援の提供状況と、現体制で全障がい福祉サービス利用者に計画相談支援を提供すると仮定した場合の提供数に差が生じている要因の把握に努め、その差を縮小する方策（縮小できない課題を含む。）を検討する必要性
- 特に、提供体制が脆弱となりやすい相談支援専門員が 1 人の事業所に焦点をあてたアンケートを実施する必要性

⇒ 7 月に一人事業所向けアンケート調査を実施

【対象】 相談支援専門員が 1 人の指定特定相談支援事業所

(3) 地域自立支援協議会等における指定相談支援事業所の支援体制について

審議内容の要点

- 1 人の相談支援専門員で継続的に事業を実施している事業所もあることから、そのような事業所が多い区の地域自立支援協議会などに指定事業所を後方支援するための取り組み等について調査することの必要性。好事例等の周知を通して後方支援体制を強化できるのではないか。

(4) その他

審議内容の要点

- 計画相談支援の利用の有無別に障がい福祉サービス等の利用の状況を整理すると、一定の傾向が見られる（訪問系サービスの利用者の計画支援の利用率は比較的高く、日中活動系サービスと外出支援系サービスのみの利用者の利用率は低い）。どのように考えていくべきか。
- 各アンケートの集計と結果の取りまとめを受け、次回のワーキング会議において方策を検討することの確認

参考 ワーキング会議資料（一部抜粋）

資料 2－2 計画相談支援・障がい児相談支援の実施状況及び体制について

資料 2－3 指定特定相談支援事業所 相談支援専門員配置数（法人形態別・区別）

資料 3－1 廃止事業所数（契約者数別・配置職員数別・指定期間別・法人形態別）

資料 4 計画相談支援 加算 及び 機能強化型 基本報酬 取得状況